

取扱説明書

systemX LED version M designed by Ross Lovegrove



このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださいまして誠にありがとうございます。
この説明書をよくごらんのうえ、正しく取り付け、正しくご使用ください。
お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

ご注意：電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

目 次

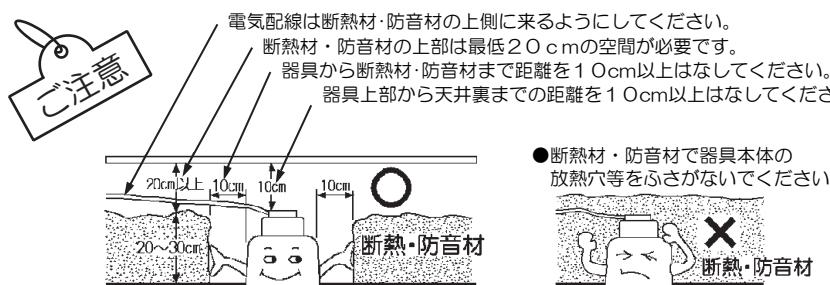
- 1 ページ：照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意、お願い
- 2 ページ：各部のなまえと取付けかた
- 3 ページ：器具本体の取付方法、照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 4 ページ：定格表、保守とお手入れ、アフターサービスのお問い合わせ

照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

⚠ 警 告

	火災のおそれがあります
	◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
	◇電気工事は電気設備技術基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。
	落下によるけがのおそれがあります
	◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
	◇器具の取付けは、取付場所（天井）の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。 強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。
	感電のおそれがあります
	◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
	◇アース工事は電気設備基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。
	火災のおそれがあります
	◇断熱材・防音材で覆わないでください。
	◇器具本体に電源線を接触させないでください。

断熱材・防音材をご使用の場合の施工方法について



- ◇住宅の断熱施工された天井には使用できません。
法律で禁じられています。
- ◇断熱材で覆わないでください。
火災の原因になります。
- ◇住宅以外の建物に使用するときは、左図のように行ってください。

⚠ 注意

◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

◇施工は取扱説明書にしたがい確実に行ってください。落下・感電・火災の原因の原因となります。

◇断熱材・防音材をかぶせて使用しないでください。火災の原因となります。

◇器具を改造しないでください。落下・感電・火災の原因となります。

◇天井埋込専用ですので、壁取付けや天井直付けおよび傾斜天井への取付けはしないでください。

落下・感電・火災の原因となります。

◇表示された電源電圧（定格電圧±6%）以外の電圧で使用しないでください。感電・火災の原因となります。

◇器具の使用環境温度は5～35℃、湿度85%以下の場所に設置してください。

誤って高温の所に設置しますと火災の原因となることがあります。

◇アース工事が必要な器具は、電気設備技術基準及び内線規定にしたがってアース工事を行ってください。

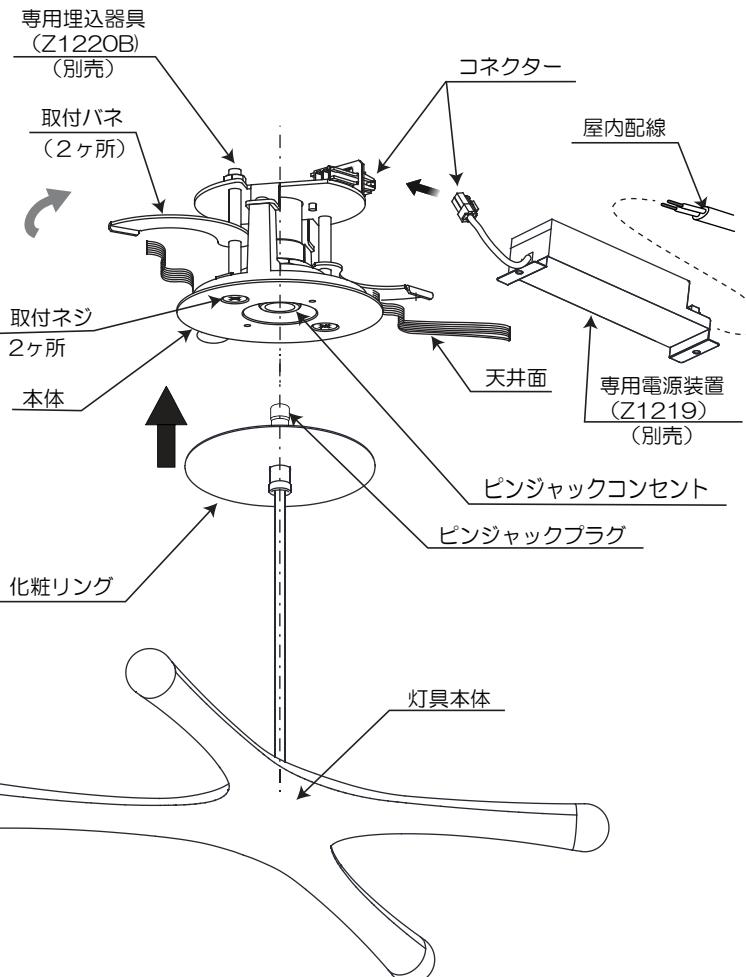
不備がありますと感電・火災の原因となります。

お願い 電気工事店様へ…工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

各部のなまえと取付けかた

(図は器具を省略、抽象化したものです)

△ 注意 必ず電源が切ってあることを確認してから、作業を開始してください。



1. 取付まえの確認をする

取付部の強度は器具質量に十分耐えるようにします。
不備がありますと器具落下的原因となります。
また、取付工事を開始する前に、屋内配線への電源を必ず切っておいてください。
不備がありますと感電・不点灯・器具破損の原因となります。

2. 切寸法に従って天井に切込穴をあける

“定格表”を参考に天井に切込穴をあけます。
切込寸法公差は+2,-0 mmとしてください。
必要に応じて天井切込穴の周りに野縁を組込んでください。
不備がありますと器具落下的原因となります。

3. 器具本体と専用電源装置（別売）を結線する

器具上面にあるコネクタと専用電源装置のコネクタを接続して、確実に結線します。
不備がありますと不点灯の原因となります。
また接続する際は専用電源装置の入力電源がOFFであることを確認してください。
不備がありますとLED・専用電源装置が破損するおそれがあります。

4. 屋内配線、調光用信号線およびアース線を端子台に接続する（図1）

屋内配線、調光用信号線およびアース線の被覆を端子台上のストリッピングージにしたがって剥いて、専用電源装置（別売）上の速結端子台に確実に差し込みます。
端子台の送り容量を超えるなど、不備がありますと火災・感電・不点灯の原因となります。
また器具本体に屋内配線を接触させないでください。
不備がありますと火災・感電の原因となります。

5. 器具本体を取付ける

専用電源装置、器具本体の順に切込穴に入れ、3ページ “器具本体の取付方法”を参考にして、2ヶ所の取付バネで確実に固定します。
不備がありますと器具落下的原因となります。

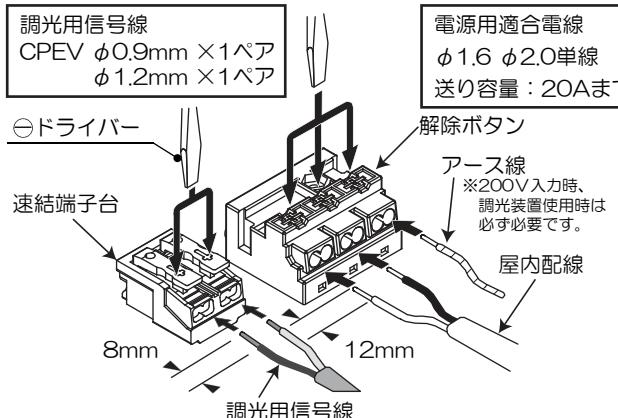
6. 灯具本体を取付ける（図2）

器具本体先端のピンジャックプラグを、器具本体のピンジャックコンセントに差し込みます。根元まで確実に差し込んでください。
その後化粧リングを回して専用灯具と器具本体を固定します。不備がありますと器具落下的原因となります。

※専用灯具を接続するときは、必ず電源がオフであることを確認してください。電源がオンの状態で接続すると、LEDおよび専用電源装置が破損するおそれがあります。

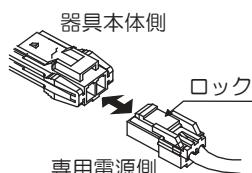
●専用灯具を長時間使用しない場合は、ほこりやゴミがコンセントに付着し、不点灯の原因となります。

(図1)



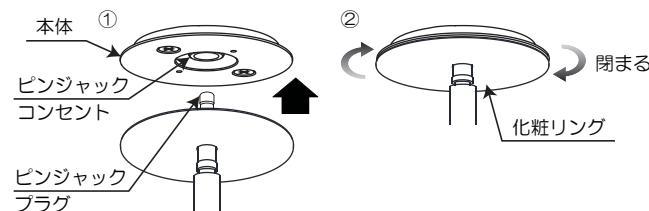
■屋内配線・アース線および調光用信号線の被覆をむいて、矢印の方向に、止まるまでぐっと差し込んだ後、引っ張ってみて抜けないことを確認してください。外すときは、解除ボタンを-ドライバー等で押し込んで外してください。

※コネクターについて



■コネクターはロックがかかるまで確実に差し込んでください。
はずす時はロックを上から押して、解除して引き抜いてください。

(図2) ピンジャックの取付方法



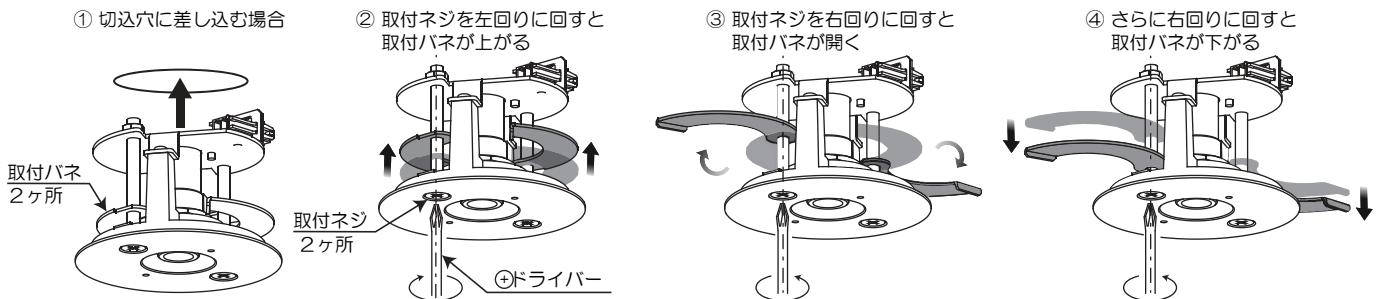
△ 注意 必ず電源がオフであることを確認してください。

- 専用灯具側のピンジャックプラグを器具本体側のピンジャックソケットに差し込みます。奥まで確実に差し込んでください。
- 化粧リングを回して専用灯具を固定します。

吊元本体の取付方法

- 器具本体の取付けは、下記にしたがって確実に行ってください。
不備がありますと、**器具落下の原因**となります。
- 作業は必ず両手で行ってください。

注意 必ず、電源が切ってあることを確認してから、作業を開始してください。



①器具本体を天井の切込み穴に差し込む

器具本体を差し込む時は、取付バネをたたんだ状態で行います。

②取付バネを調整する

④ドライバー等で器具本体にある取付ネジを回転させて取付バネを上昇させます。

取付バネが天井材を十分に超えたことを確認して、取付ネジを逆方向に回転させると取付バネが開きます。そのまま回転させていくと取付バネが下がっていきますので、天井材を確実に挟み込むまで下げてください。

③器具本体が固定したことを確認する

器具本体が確実に取付いたことを確認してください。

不備がありますと**器具落下の原因**となります。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

!**警 告**

	火災のおそれがあります <ul style="list-style-type: none"> ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。 また揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。 ◇器具と被照射面との距離は、指定距離（定格表参照）より近くで使用しないでください。また照射面近接限度距離内にドア等の可燃物が接近しないように施工してください。 ◇断熱材・防音材で覆わないでください。 	 器具表示例 (距離は器具によって異なります) *上記は0.1mで被照射面の温度が60°Cになることを表します
	やけどのおそれがあります <ul style="list-style-type: none"> ◇点灯中および消灯直後のLEDユニットにさわらないでください。 	
	感電・火災のおそれがあります <ul style="list-style-type: none"> ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。 	
	感電・火災のおそれがあります <ul style="list-style-type: none"> ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする時）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。 	
	感電のおそれがあります <ul style="list-style-type: none"> ◇器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。 	

!**注 意**

◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。

器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。

◇3~5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。

◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8~10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。必ず点検・交換をしてください。

点検せずに長時間使い続けると、**感電・火災・発熱・性能劣化**のおそれがあります。

（使用条件は周囲温度30°C、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯。JIS C 8105-1解説による）

◇周囲温度が高い場合、連続点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。

◇器具の下に温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。

不備がありますと、**器具の変形や火災の原因**となることがあります。

◇LEDの光色・明るさには若干の個体差があります。あらかじめご了承ください。

◇この器具のLEDユニットの交換は、**修理扱い**になります。

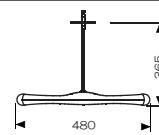
詳しくは、この器具をお求めの電気店・最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

◇無理に器具を分解して一般のLED素子と交換しないでください。**火災・発熱・器具破損の原因**になります。

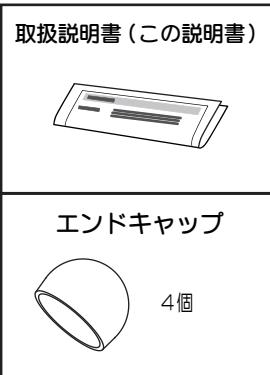


定格表

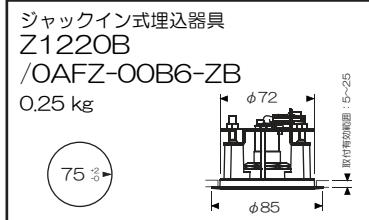
本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

器具タイプ	カタログNo. / 型 番	使用電圧	消費電力	使用光源 定格光束	色温度	演色性	器具寸法	質 量
灯具本体	F-198W /OAFC-05KO-1W	AC 100V	19W	LED 1590 lm	3500K (LED)	Ra90		0.8 kg

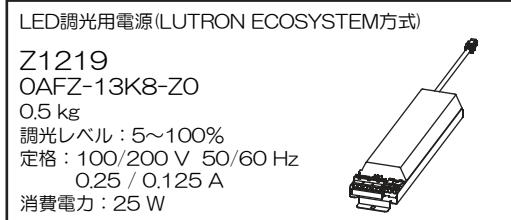
■同梱付属品■



■専用埋込本体（別売）



■専用電源装置（別売）



※電源設置の際は、天井裏深さが250mm以上
必要になります。

※調光の際は、必ず専用調光用コントローラを
ご使用ください。

詳細についてはお問い合わせください。

※専用灯具（別売）の仕様詳細については対応する灯具の取扱説明書をご参照ください。

※専用灯具（別売）をご使用の際は必ず対応する専用電源装置（別売）をご使用ください。

不備がありますと、器具破損・不点灯の原因となります。

LEDユニットについて

- この器具のLEDユニットの交換はできません。あらかじめご了承ください。
- 無理に器具を分解して一般のLED素子と交換しないでください。火災・発熱・器具破損の原因になります。
- この器具のLEDユニットの寿命は、30°C以下の環境・1日10時間点灯で約40,000時間です。
- LEDの明るさ、光色には個体差があります。あらかじめご了承ください。

保守とお手入れ



必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

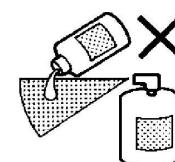


お願い

◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。**変色・破損の原因**となります。

汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら柔らかい布で仕上げてください。

◇ぬれた手で器具にさわらないでください。**感電するおそれ**があります。



お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。

アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

お客様相談窓口

ナビダイヤル  0570-550-575
(全国共通番号) 携帯OK

受付時間（土日祝を除く）10：00～17：00

●中部地区、関西地区は各ショールームの営業日に準じます
通話料はお客様の負担となります
PHSからは接続できません

<http://www.yamagiwa.co.jp>